

平成25年度 冬休み 国内交流/野外活動体験事業

# 楽しさ丸ごと冬体験&雪遊びin北海道

## 【日 程】

12月25日(水)

- 13:30 東京班 羽田空港 発 JAL517便
- 15:05 東京班 着(新千歳空港)
- 午後 各地方空港 発 全員が新千歳空港にて合流
- 17:10 新千歳空港駅 発 列車にて札幌駅へ
- 17:55 札幌駅着 地下鉄に乗り換えてホテルへ
- 18:30 ホテル 到着
- 19:00 札幌市内見学(大通り公園: 札幌時計台、すすきの、時計台) & 夕食
- 21:30 ホテル着 打ち合わせ(翌日のスケジュール) 就寝



札幌(泊)

12月26日(木)

- 07:00 起床、洗面、健康チェック 朝食(バイキング)
- 09:00 ホテル 発 貸し切りバスで旭川へ
- 11:30 旭川の道の駅で昼食
- 13:00 旭川伝統美術工芸村 着 (氷の美術館とユークラ織工芸館 見学)
- 15:00 旭川伝統美術工芸村 発
- 15:20 古屋農園 着 古屋さんのご自宅に滞在
- 16:00 \*活動体験① かまくら作りの雪集め
- 17:30 \*活動体験② お正月リース作り
- 18:30 夕食(ジンギスカン)
- 20:00 自由行動&入浴 就寝

古屋農園さん宅(泊)

12月27日(金)

- 06:00 起床、洗面、健康チェック 朝食、荷物の整理
- 09:00 \*活動体験③ かまくら作り & スノーランタン作り
- 12:00 昼食(餅つき)
- 13:00 かまくら作りの続き
- 15:00 かまくら完成
- 18:00 夕食(カレーライス) & 入浴
- 21:00 寝袋を持参し、かまくらへ移動
- \*活動体験④ かまくらで野宿

野宿(かまくら宿)

12月28日(土)

- 04:00 起床、洗面、健康チェック
- 古屋農園さん宅へ移動後、仮眠
- 07:00 朝食 荷物の整理、出発準備
- 08:00 古屋農園 発 貸し切りバスにて名寄市へ

- 10:10 サンピラーパーク名寄 着  
\*活動体験⑤ カーリング体験
- 12:30 サンピラーパーク名寄 発
- 12:35 道の駅 着 昼食
- 15:00 クラークスホースガーデン 着  
\*活動体験⑥ 冬の乗馬体験
- 16:00 クラークスホースガーデン 発
- 17:00 ファイブスターレストラン 着
- 18:30 ファイブスターレストラン 発
- 19:00 入浴(ホテルの温泉へ)
- 20:30 古屋農園 着 就寝



古屋農園(泊)

12月29日(日)

- 07:30 起床、洗面、健康チェック 朝食、荷物を整理、出発準備
- 10:00 タクシーで旭山動物園へ
- 10:10 旭山動物園 着 見学  
\*活動体験⑦ 旭山動物園見学
- 13:30 雪の村 着(徒歩) 昼食  
\*活動体験⑧ 雪遊び(雪上車、そり)
- 16:00 タクシーで古屋農園へ
- 16:30 夕食作り(餃子ライス)
- 18:30 夕食
- 22:00 就寝



古屋農園(泊)

12月30日(月)

- 07:30 起床、洗面、健康チェック 朝食 荷物の整理、出発準備
- 09:00 タクシーでキャンモアスキー場へ
- 09:10 キャンモアスキー場 着 スキーの準備(板、靴、ストック)
- 10:00 \*活動体験⑨ スキー体験(レッスン付)
- 12:00 昼食
- 12:40 スキー&そり体験(フリー)
- 16:30 入浴(温泉ホテルへ徒歩で移動)  
\*体験活動⑩(丹頂観察) 昼食
- 18:00 夕食(温泉ホテル)
- 19:20 温泉ホテル 発
- 19:30 古屋農園 着 感想文&お別れ会 就寝

古屋農園(泊)

12月31日(火)

- 06:00 起床、洗面、健康チェック 朝食
- 07:40 古屋農園 発 貸切バスで新千歳空港へ
- 11:30 新千歳空港 着 昼食&買い物(空港内)
- 午後 新千歳空港 発 各地方空港へ
- 14:00 東京班 発 空路羽田へ JAL512便
- 15:40 羽田空港 着 東京班 解散

## 【 みんなのアンケート 】

### 1. 今回、参加した理由は？

- ・友達作りです。
- ・冬の北海道に興味があり、普段体験できないことが、沢山あったからです。
- ・かまくら作りやスキーがしたかったから。
- ・スキーがしたかったから。
- ・楽しそうで北海道に行ってみたかったからです。
- ・面白そうだったから。
- ・楽しそうな体験があったから。
- ・飛行機に乗ってみたかった。大きなかまくらを作ってみたかった。
- ・北海道でしかできない体験ができるから。
- ・体験ツアーを楽しみたいから。
- ・野宿の旅や無人島に行ってみたくて楽しかったから。
- ・友だちをたくさんふやしたいから。

### 2. いちばん思い出に残り、良かった事は何ですか？

- ・かまくら作りです。
- ・スキーで上手にすべれた事。
- ・たくさん友だちが出来たこと。
- ・かまくらの中で、寝袋で寝たこと。
- ・古屋農園さんの家に泊まった事。
- ・みんなでかまくらで寝た事。
- ・カーリングの体験。
- ・旭山動物園のペンギンのお散歩
- ・札幌ホワイトイルミネーション、旭山動物園、ジンギスカン、スキーとそり



### 3. 大変だったこと、つらかったことは何ですか？

- ・かまくら作り。
- ・体力を結構使った、かまくら作りが大変でした。
- ・雪遊びをしていたら、溝に足がはまって、ぬげなくなった。
- ・特にありません。
- ・かまくら(雪)を掘る。
- ・カーリングの時、足の指が痛かった事。
- ・かまくら作り。しもやけができました。
- ・寒かった事。



### 4. 北海道だけでなく他の地域に行ってみたい？どのようなプログラムに参加したい？

- ・海外へのプログラムに参加したいです。
- ・今度は、南の方の海中心のプログラムに参加したいです。
- ・今度は南の方で、海水浴を試みたい。
- ・沖縄旅行など
- ・無人島に行ってみたい。
- ・なかなか体験出来ない事。行った事のない所。

## 【 みんなの感想 】

### 「北海道の旅」

森 文央 (小2)

そして、スキーのコーチは、とっても優しく、僕が転んでも、起き上がらせてくれる優しい先生でした。明日は、最後の雪遊びです。そして、最後の空港で、何を買うか？楽しみです。飛行機で、よわなくなって、うれしかったです。でも、多分2回飛行機に乗ると思います。よいどめを、飲むかわからんね。帰ったら、わが家で元気に遊んで寝ます。そして、りんごちゃんと、一緒におかしを食べようと思います。そして、久しぶりに、ココといっしょにねようと思います。そして、帰ったらカーリングやスキーや、氷の美術館に行った事を話します。そして、家族全員が、そろった時、自慢しようと思います。楽しいことになりそうです。1週間、北海道の旅、面白かったです。また、スキーやソリすべりもできたらいいなと思います。そしてまた行きたいです。初めてかまくらを作って、その中で寝袋をひいて寝たり、しもやけで、いたくなったから、めちゃ面白かったです。スキーに行ったあと、温泉に行って気持ち良かったです。そして、29日に、氷の美術館に行って、北極でペンギンがのっている氷の、でかさでした。そして、そこでテレビでしか見てないような、楽器がならんで、すごいなと思いました。かまくらにはいる時、懐中電灯を、かまくらの外で光らせると、雪が光って来て、まるでホタルが、いっぱい落ちてきたみたいです。動物園に行くと、ペンギンがかわいくて、近くに来てうれしかったです。ライオンもたてがみが、かっこよかったです。そして、店でおみやげを、いっぱい買いました。ガチャガチャをとくにしてしまいました。ライオンの所は、オスとメスがいました。古屋農園さんのお母さんは、毎日、14人分の朝ごはんや、昼ごはん、夜ごはんをいっぱい作って、僕の、お母さんよりすごいなあとと思います。また、北海道に来たいです。

### 「北海道ありがとう」

伊藤 風香 (小3)

キーン。出発とともに耳が鳴った。着いてから一番近くの窓を見たら、真っ白でした。そして、それからズーっと歩いて夕ご飯を食べるラーメン横丁に行きました。私達女子の食べた所ののりに、白い文字で「なまら美味しいベアー」と書いてあったのでビックリしました。そして私は、醤油ラーメンを食べました。そして、お腹がいっぱいになったら、すごくキレイなイルミネーションを見ました。とてもキレイだったので、写真を30枚くらいとってしまいました。キラキラと光っている橋の上に乗ると、とてもキレイに光っていたので、沢山写真を撮ってしまいました。夜は、ホテルに泊まりました。7時にジャガーのモーニングコールで、急いで起きました。そしてホテルのバイキングで朝食を食べました。美味しかったです。そして北海道伝統美術工芸村に行くための準備を済ませてから、バスに乗りました。1時間くらい乗ったので、2回も眠ってしまいました。美術館に着いたら、初めに雪の美術館に行きました。クリスタルルームという所と、氷の回廊なのが、とてもキレイでした。なので、沢山写真を撮ってしまいました。スノークリスタルミュージアムでスノークリスタルの歴史を見て、昔の人も、いろいろな人がいろいろな本を出してたんだなと思いました。優佳良織美術館に行きました。いろいろな展示を見て、昔の人は、とても器用だったんだなと思いました。そして古屋さんの家で、かまくら用の雪運びをしました。私は、3年生なので、かまくらの上を足で固めました。夕食は、ジンギスカンBBQでした。とても美味しかったです。お正月リース作りでは、先生に手伝ってもらって、やっとできました。水引をきれいに飾れたので、うれしかったです。この日は、古屋さんの家のベッドで寝ました。次の日は、ウッチーに起こされて、起きました。そして朝食を食べてから、かまくらを作りました。入口のかき出した雪をみぞに持って行くのが、大変でした。ですが、みるみるうちに穴が広がっていき、貫通した時は、とてもうれしかったです。そして昼食のお餅がとても美味しかったです。この日は、かまくらの中で寝て、とても寒かったです。その次の日は、カーリング場に行きました。靴のカバーをはずすと、とてもすべって転んでしまいました。そしたら、先生が起こしてくれて、歩き方を教えてくれました。そうしたら、歩けるようになりました。そしてミニゲームをしました。カーリングの玉が、と

でも重かったので、コントロールが、とても難しかったです。バイキングレストランは、とても美味しかったです。その次の日は、旭山動物園を見学しました。ペンギンの歩き方が、かわいかったです。そしてオオカミがポーズをしたので、カッコ良かったです。次の日は、スキーをしました。とてもわかりやすかったです。なので、たくさんできました。とても楽しかった北海道。行ってなかったら、こんな楽しい事できなかったと思います。北海道ありがとう。

### 「はじめての北海道」

吉原 昇史朗(小3)

僕は、はじめて北海道に行きました。僕は、初体験が3つありました。それは、かまくら作り、カーリング、スキーです。なので、僕は、その3つをするまで、ずっとむねが、ハラハラ、ドキドキしていました。なので、「早くスキー、かまくら作り、カーリングをやりたいなあ」と思っていました。そして、12月27日にかまくらの土台となる部分を作りました。すると2年生と3年生で、かまくらの上となる部分をふむことになりました。そしたら、ウッチーが「このかまくらは、君たちにかかっているよー！」と言ったので、僕は、「えっそうなの？」と言って、少しペースを上げました。そして30分ぐらいが、けいかすると、土台がかんせいしました。そして、次の日なって中の雪をほりました。すると穴がかんつうして、まん中をほりつづけました。ですが、僕はですが遊んでいました。と中でお昼になったので、みんなでもちをつきました。種類は、アン、納豆、きな粉でした。そして12月28日にカーリングレッスンがありました。そして、くつをはいて、きょうぎをする所に立つと、ツルンととってもすべりそうになりました。なので、僕は、きょうぎをする所に立ったとたん「えっ。こんな所でよく、きょうぎができるもんだなあ。カーリングをする人、とってもすごいなあ」と言いました。そして、ルールがわかり、しあいをする事になりました。僕のチームは、アンデューと和音さんでした。さいしゅうてきに、負けました。スキーは自分では、上手にできたかなと思います。短い1週間でした。

### 「北海道での1週間」

占部 裕太郎(小3)

僕は、最初の日、飛行機で、札幌に着いて初めは一人で行けるか心配でした。しかし26日には、北海道の生活になれました。25日は札幌のホテルにとまって夜はラーメン横丁に行きました。26日は、氷の美術館に行って、氷を見ました。想像以上にキレイでした。バスで氷の美術館を出て、古屋農園に行きました。27日は、かまくらのまわりを作りました。28日は、穴をほりました。8時ぐらいから作り始めて、10時か11時には、貫通しました。貫通した時は、とてもうれしかったです。その夜は、かまくらの中で寝ました。最初は、段ボールの上から、毛布、ブルーシート、銀色のマットをかさねていたのですが、以外とあったかいと思いました。でも、中で寝てみると、すごく寒かったです。朝起きると、寝袋が一部だけ、ぬれていました。29日は、いよいよみんながまわっていた旭山動物園です。一番僕が、感動したのは、ペンギンの散歩です。かわいいキングペンギンが、おなかですべったり、かわいい小さな足でパタパタ歩いていました。二番目は、猛獣館の中にいる動物たちで、僕が好きになったのは、クロヒョウとアムールトラです。クロヒョウは、真黒な色がキレイでした。トラは、黒と黄色があざやかでした。ホッキョククマの白色が、なんとも言えませんでした。オープンしたカバ館と、キリン舎です。キリンは、雪を食べていました。長いバロを見てビックリしました。カバは、のんきにしている所が、なんともかわいかったです。中にいたのは、カバの百吉です。キタキツネは、丸くなっていました。オオカミは、白いのもいて、キレイでした。白フクロウは、雪の中において、探しにくかったです。タンチョウは、頭の上の赤い所がキレイでした。手長ザルは、サーカス団のサルみたいにピョンピョンとび回っていました。アライグマは、寒くて、丸くなっていました。タヌキは、ノコノコ歩いていました。でも、人間が来ると岩かげにかくれちゃいました。楽しかったです。30日は、スキーでした。ちょっと練習したら、すぐリフトに乗れました。上からおりてくる時は、こけたり、スピードがつかずすぎたりして、大変でした。でも、2回目は、うまくいきました。1年ぶりにスキーしたので、こつを思いっきり忘れていました。それよりも1番うれしかったのは、友だちができた事です。ご飯食べるのも一緒。何をするにも一緒にするようになりました。もう明日、北海道から福岡に帰りたくないです。

### 「初めての北海道旅行」

長 大倭 (小4)

僕は、初めて北海道に1週間行きました。初日は、伊丹空港から北海道にある新千歳空港へ到着して、みんなと合流しました。そして、JR新千歳空港駅を出発し、40分位電車に乗って、JR札幌駅に着いて、ホテルに行きました。そしてその後、大通り公園イルミネーションを見ました。チューリップやクリスマスツリーなど、いろいろなイルミネーションがあって、とてもきれいでした。その後、時計台に行きました。すごく真っ白で、美しい建物でした。でもジャガーに聞いたら「日本三大がっかり」と聞いてビックリしました。そしてその後、ホテルに戻って、ぐっすり寝ました。12月26日この日は、1週間暮らす古屋農園に行きました。その前に「北海道伝統美術工芸村」と「雪の美術館」に行きました。とってもきれいだかったです。その後、古屋農園に行ってジンギスカンBBQをしました。とても美味しかったです。その後、古屋良子さんとわら細工のお正月リースを作りました。巻いたり飾りをつけたり、結構大変だけど上手いきました。良かったです。12月27日この日、古屋農園でかまくらを作りました。体中ボッキボキになって、中をくりぬきました。すごく大変でした。でも立派なかまくらが、出来上がりました。その後、餅つきをしました。自分達でついたお餅は、すごく美味しかったです。中でもきな粉が、美味しかったです。12月28日この日は、北海道立サンピラーパーク名寄でカーリングをしました。最初は、投げるとか、座り方とか分かりずらかったけど、後から、けっこう出来て、とっても楽しかったです。その後、乗馬をしました。けっこう怖かったです。でも上手く乗れました。12月29日今日は、旭山動物園と雪の村へ行きました。動物園で一番気に入ったのは、ペンギンのパレードです。理由は、すごくかわいかったからです。雪の村では、いろんな事や雪上車など、色々な事ができてよかったです。12月30日、この日は、スキー体験をしました。最初は、全然できなかったけど、後から自分的に上手になりました。むずかしかったけど、とっても楽しかったです。来年も北海道に行きたいです。

### 「はじめての北海道で1週間」

安藤 英貴 (小4)

僕は、初めて北海道で1週間過ごしました。男友達は、良く話す占部裕太郎君と、吉原昇史朗君と、杉山尚輝君と、長大倭君と森丈央君です。12月25日に北海道に着き、大通り公園で雪のあてっこをしたり、大通り公園から少し歩いて、時計台の見やすい所で写真を撮りっぱい撮りました。そして、ホテルまで歩いて、占部裕太郎君がきんこの中に、水みたいなえき体をいっぱい入れていました。その後、きんこの中に、いっぱい入れたやつを、そこらじゅうにかけてから、自分たちにかけてきました。12月26日に、ホテルから出てバスで2時間30分位で古屋農園について、かまくらの雪を運んで、それからジンギスカンをみんなで食べました。それからお正月のリース作りで、わらをおる時に2~3回ぐらいやり直しました。12月27日は、用意した雪で、かまくらを作りました。かまくら作りの時に少し遊んでいました。その後完成してから餅をみんなで、たいてから、アンコをもちの中に入れて食べました。その後、ソリで遊びました。12月28日は、カーリングをしました。それで、カーリングの点は1対2で勝ちました。それからバスで、1時間30分ほど、もやしの話でとても嬉しかったです。12月29日に、旭山動物園に行きました。12月30日に、スキーは、1番最初にスキーのレッスンをしてから、その後リフトにのり、頂上まで行ってすべりました。それで、もうスピードでおりていきました。またスキーをしたいです。

### 「いろいろ経験できた北海道」

廣瀬 和音 (小5)

私は、今回初めて北海道に来ました。そして飛行機にも初めて乗りました。今回の北海道では、このような初めての体験も沢山あり、色々な事も学べました。1日目は、朝、羽田空港に行くまで祖母と一緒にいった。羽田空港に着くと、思ったより広がった。なので迷いそうになったが、3番の時計がすぐ見つかったので良かったです。飛行機に乗ると、離陸する時と、着陸する時に緊張しました。でも飛行機の中で、いろいろ話が出来たので仲が深まったし、初めての飛行機に乗れたので良かったです。荷物を受け取ってロビーに行くと、他の県から来た人たちと初めて会いました。その時は声をかけたらいいのか、よく分からなくて迷いましたが、羽田班とは、よく話せたので良

かったです。その後、電車に乗って、アパホテルまで行き、荷物を置いた後、ラーメン横丁に行き、味噌ラーメンを食べました。昔ながらの感じが良かったです。その後、大通り公園と時計台に行き、北海道の観光めぐりをしました。2日目は、朝ホテルを出て、旭川市の古屋農園に行きました。雪の美術館に行き、きれいな物が沢山見れました。その夜は、ジンギスカンを食べました。初めてだったので美味しかったです。3日目、まず、かまくらを作りました。かまくらは、両側から掘って、彫り終わったら片方を埋めるという単純な作業ですが、意外と大変でした。なぜなら掘ったら1回1回雪を出さなければいけないからです。ですが、午前中に終わって、ジャガーさんによると、こんなに早く終わったのは、初めてだそうです。貫通した後に、餅を作って食べました。味は、きな粉と納豆とアンコとお吸い物の4種類でした。私は、アンコと納豆が美味しかったので、おかわりしました。夜は、かまくらに寝ました。最初は、こんな狭い所に全員入れるのかと思いましたが、きつかったけれど、入れたのであったかったです。4日目は、カーリングをしました。スケートができるから大丈夫だと思いましたが、靴の裏が全体がすべるので、スケートとは大違いでした。午後は、乗馬をしました。でも少し乗って終わりだったので、すぐ終わって、あまり楽しくなかったです。夕食は、バイキングで好きな物を食べました。多く焼き肉を食べました。でも、ふざけている人がたくさんいて、お刺身を焼いたり、トマトを焼いたりしていたので、少しおかしかったです。5日目は、旭山動物園に行きました。そこで夏には見れない動物や北海道でしか見れない動物が見れて楽しかったです。6日目は、スキーをしました。最初にクラス分けをしました。その時に止まる、曲がるができたので最初からリフトに行きました。5つのコースの内、3つのコースに行きました。合計6回くらい転びました。でも古屋さんが、ていねいに教えてくれたので、フリーの時は転ばずにできました。この1週間を通して色々な人と関わってきました。古屋さんには毎日ご飯を14人分作ってもらったり、ビデオを見させてもらったり、色々な事をしてもらいました。参加していた皆も、面白い話をしてくれたり、遊びに参加させてくれたりしました。そのような人がいたからこそ北海道に来られたと思います。色々な事も学びました。なので、またこのような事があったら参加したいです。

#### 「7日間の北海道」

森 琳瑚(小5)

1日目、雪が降っていたから、もう遊びたかった。ほとんど移動でムチャ疲れた。ホテルは、とっても楽しかった。クリスマスの公園は、とってもきれいで、写真を撮りまくった。ちょっと寒くて、雪を沢山触った。2日目、ホテルから出て旭川市に着いて、見学をした。雪の美術館に行った。写真で50枚以上とった。かまくらの雪の山をみんなで運んで作った。雪合戦をして、とても楽しかった。ジンギスカンのバーベキューを食べた。もやしが入っていた。3日目、かまくらが完成した。寒い中、冷たい雪を触って嫌だったけど、完ぺきになると、とってもうれしかった。お餅は、美味しかった。特にアンコが一番美味しくて、お餅をついたりするのが、とっても楽しくて、写真を夢中でパシャパシャとって、カメラで写真を撮るのに、すごく夢中になってしまったけど、きな粉も美味しかった。ソリ遊びは、楽しかった。けど、あそび過ぎて、雪が溶けて水になったから、ビショビショとまではいかないけど、濡れました。その日に温泉に行こうとしていたけど、ちょうど休館だったから、古屋さん家のお風呂に入った。小さい4人で入った分、いっぱい話して、みんな同じぐらいに上がって、同じ位に出た。楽しかった。かまくらでの野宿は、最初眠気がなくて11時ぐらいまで起きていたけど、トイレに行きたくなって行ったら、超吹雪いていて、とても寒くて、ずっともどっても寒くて寝られなかった。雪やつららを食べている男子がいたから、アホだなと思った。4日目、カーリングに行った。最初は、すべったから、とても痛かった。こける人は、いっぱいおったけど、練習はとっても楽しかった。最後のゲームは、ポイントみたいなやつで、2対1で負けたけど、楽しかった。5日目、旭川動物園の見学に行った。可愛い動物がいっぱいいいて、「カワイイ、むっちゃカワイイ！」の連発やった。ペンギンの散歩は、可愛くて、人がすごく集まっていた。まず、猛獣館にライオン目当てで行ったけど、猛獣は可愛いのが、いっぱいいて、カメラを使いまくった。オオカミは、犬と姿はあまり変わらなかった。チンパンジーや猿は、おっ

さんくさくて、大笑いやった。キリンは、雪を男子のように食べていて、似ているなど思った。可愛かった。カピバラは、見たかったけど冬はいないから、むっちゃ残念だった。爬虫類は、ワニや蛇やカエルとか、嫌いなものばっかで、気持ち悪くて直ぐに部屋から出た。レッサーパンダは、吊り橋にいないくて、木の高い所におって、よく見えなかった。北極キツネは、白くて雪と一体化して、何が何だか、よくわかんなかった。エゾシカは、角がやばいくらいでかくて、かっこよかったけど臭かった。手長ザルは、人が多すぎるのと、猿の動きが速すぎて、カメラで写真を撮れないから、混んでいてむっちゃ狭かった。けど可愛かった。シマフクロウは、頭が360度回転するから、むっちゃキモかった。あと写真がちりにくかった。アザラシは、可愛くて仲間とじゃれ合っている姿が、むっちゃかわいかった。アメリカミンクは、ひよこの死体を食べているから、むっちゃ気持ち悪かった。6日目、スキーは、楽しかった。最初は、とっても難しくて、立つのもやっとだったけど、練習したら、だいたい滑れるようになった。練習は、むっちゃきつくて、特に登るのがキツかった。最後のソリが、一番楽しかった。私は、こんなに雪が降っているのは、見た事がないから、冬の北海道は、とても楽しかった。寂しくなると思っていたけど、案外みんなと仲良くなったから、全然寂しくなかったどころか、とっても楽しかった

### 「楽しかった北海道」

大塚 萌絵 (小6)

私は、このちびっこ冒険学校楽しさ丸ごと冬体験&雪遊び in 北海道に参加して学んだ事や楽しかった事がたくさんありました。同じ国の中でも、地域によって全く気候が違う事も改めて感じましたし、北海道ならではの食べ物や行事などを知れました。1日目のクリスマスイルミネーションは、とても綺麗で、何枚も写真を撮ってしまいました。2日目の北海道伝統美術工芸村の雪の美術館は、とても綺麗で、その中の音楽堂は、天井に2万8千枚のキャンパスに油彩「北の空」が描かれていて、とても美しく、壮大でした。優佳良織美術館では、優佳良がとてもきれいでした。今まで見た事のないような美しい物や建物ばかりで、とっても楽しかったです。国際染織美術館には行けませんでした。また行きたいと思いました。この日は、かまくら用の雪を運ぶのが一番大変でした。足がとても痛かったです。その夜のご飯は、ジンギスカンBBQで、とても美味しかったです。(特にもやし) その食事の前にあったお正月リース作りは、みんなのリースが、とても上手で、ビックリしました。3日目は、かまくらを作りました。かまくら作りは、とても大変でしたが、みんなが協力していたから、予定よりも早く終わりました。昼食の餅つき屋食は、餅つきが出来たり、いろんな味の餅を食べたりと、とても楽しかったです。その日の夜は、自分達で作ったかまくらの中で寝ました。途中で、寒すぎて起きてしまいましたが、とても楽しい体験ができました。4日目は、朝少し早く起きてカーリングをしに行きました。氷の上は、とてもツルツルしていて、転びそうになってしまいました。カーリングのストーンは、とても重かった?です。カーリングが終わって、次に冬の乗馬体験をしに行きました。馬はとてもかわいくて、楽しかったです。その夜の晩ご飯は、バイキングレストランで食べました。いろいろな事件があったけど、楽しく美味しく食べました。その日の夜に見せてもらった原発のDVDは、とてもためになりました。その為に参加できる事があるなら参加しようと思いました。5日目は、旭山動物園へ見学に行きました。旭山動物園は、日本で一番人気のある動物園で、行くのをとても楽しみにしていました。冬にしか見れないペンギンの散歩ショーを見れたのは、とてもうれしかったし、見たかったオオカミやレッサーパンダや北極キツネやシマフクロウが見れて、良かったです。オオカミは、とても犬みたいで、とてもかわいかったです。レッサーパンダは、橋を渡らずに木の上のとても高い所で丸くなって寝ていました。北極キツネは、台の上で丸くなっていて、顔が見れませんでした。シマフクロウは、とても高い所に止まっていて、小さくて少し見えにくかったです。とても楽しかったです。次に、雪の村で遊びました。ソリで遊ぶ前に圧雪車に乗りました。頂上からの景色がとてもきれいでした。6日目に、スキー体験をしました。2~3年振りにしたので、出来るかどうかわかりませんでした。こけながらも、頑張っって滑りました。楽しかったです。いろいろな体験をさせていただいた古屋農園さんに心から感謝しています。とても楽しい体験ができました。また機会があれば参加したいです。



「北海道の体験で」

眞利子 明花 (小6)

私は、今回初めて北海道に来ました。1日目はイルミネーションを見ました。すごくきれいで、雪も積もっていたので、それ以上にきれいでした。雪を触った時は、フワフワしていて、ビックリしました。2日目は、美術工芸村に行ってユウカラ織りを見ました。ぬい目が、とてもきれいで、色もデザインもきれいでした。古屋農園に着いたらかまぐらの雪遊び、ジンギスカンBBQ お正月リース作りをしました。特に、ジンギスカンBBQでは、お肉を沢山みんなと協力して焼いて食べました。私は、沢山の人と食事をしたことがなかったので、少し緊張しました。でも沢山のお肉、野菜が食べれて良かったです。夜は、みんなで2人組になって2段ベットで寝ました。3日目は、朝からかまぐらを作りました。まず班ごとに入出口を掘っていきました。最初は外側が硬くて、掘りずらかったけど、中の方が掘れるようになったら交替しながら掘り、穴が両側から開いた時は、すごく達成感がありました。その後は、天井、床、壁をていねいに掘っていきました。全ての作業が終わり、みんなで雪遊びをしました。深い所に足がはまった時は、ビックリしました。夜は、みんなで作ったかまぐらで寝ました。寒かったけど、ぐっすり寝れて良かったです。4日目は、カーリングをしました。カーリングをする場所に着くまで時間があったので、和音さんと雪かきをしている人と機械を数えていました。着いたら靴のサイズを選び、中に入りました。カバーをとって、氷の上に乗ると、ツルツルすべってこけそうになりました。練習を沢山やったら、班ごとの男女でミニゲームをしました。1回戦は逆転して女子が勝ちました。でも2回戦、3回戦は負けてしまいました。意外とカーリングの玉は、重くて投げにくかったです。その後は、冬の乗馬体験をしました。大人しくて乗った時は、すごくガタガタしていて、乗りづらかったです。5日目は、旭山動物園に行きました。まずは、みんなと一緒にあざらし館、北極くま館を見ました。あざらしは、二匹でじゃれあっていたり、北極くまは、ずーっと寝ていて、あまり見えませんでした。次にペンギンのパレードを見に行きました。自分の前にペンギンが来ると、すごく大きくて、可愛くてビックリしました。お腹をつけて滑ったり、トコトコ歩いていて、すごく可愛かったです。ペンギンパレードが終わったら、新しくできたキリン館とカバ館を見に行きました。キリンの食べている所から見えたり、足の方からも見学できて、キリンを詳しく調べる事ができて良かったです。カバは、あんまり動いてくれなかったの、下からは見る事ができませんでしたが、カバの表面が見れて良かったです。その後も、班行動をしているいろんな動物をみました。お土産屋さんでは、たくさんお菓子を買ったり、1つ自分用に北極くまのぬいぐるみを買いました。夜は、自分たちで夕飯の餃子を作りました。私は、ニラとニンニク、ショウガを切って皮に具をつめるのをみんなでや、りました。食べたらずごく美味しかったです。6日目は、スキーをしました。私は、4年生の時しか、滑った事がなかったので、少しずつ、滑って上手に滑れるようになったら、リフトに乗って上から滑りました。意外と斜面が急で、曲るのが怖くて、何回もこけました。でも、何回も滑ったら、スルーって出来て良かったです。初めて北海道に来て、たくさん体験できて楽しかったです。

「初めての北海道旅行」

杉山 尚輝 (小6)

僕は、初めて北海道に、12月25日から12月31日まで一人で行きました。まず、1日目は、親に羽田空港まで送り届けてもらいました。初めて乗る飛行機は、とてもワクワクしました。新千歳空港に到着して、みんなを見てから「これから1週間過ごす人達は、皆どんな人なんだろう？」と思いました。その後、JR 札幌駅まで電車で行って、クリスマスの札幌市内を見学しました。旧道庁を歩いて、大通り公園を見て、時計台を見て、帰ってきたのは夜の9時ぐらいになっていました。夕飯に食べた塩ラーメンとギョウザは、とてもおいしかったです。12月26日、朝7時に起きて、8時に朝食を食べました。そして9時にホテルを出発し、バスに乗りました。11時30分に旭川に着いて、旭川市内を少し見学しました。そしてまたバスに乗り、3時頃に古屋農園に着きました。まずは、荷物を部屋に置いて、すぐに外に出て、かまぐらの形を整えたり、ジンギスカンBBQ、お正月リース作りをしました。12月27日、午前中は、かまぐらの中をほって、内側を作って、完成させました。12時ちょい過ぎに餅をついて食べました。おいしかったです。その後、

ちょこっとソリ遊びをしました。夜は、かまくらの中で寝ました。入口付近で寝たので、寒くて30分おき位で起きてしまいました。12月28日、午前中は、北海道市立サンピラーパークで、カーリング体験をしました。カーリングは初めてだったので、きんちょうしましたが、とても楽しかったです。午後は、冬の乗馬体験をしました。裕太郎君が柵を落っことしたので、馬が暴れたので、すごく怖かったです。でも、良い体験ができたと思うので、裕太郎君には、ある意味感謝だなと思いました。他にも、動物園へ動物を見に行ったり、おみやげを買ったり、その後、雪の村でおもいっきり沢山遊んだり、最終日は、スキー体験をして、とても楽しい1週間でした。この1週間は、とても良い体験ができたなと思いました。また今度、北海道旅行があったら、来たいです。

「I went to Hokkaido in the week」

安藤 美紀 (中2)

今回で何回目かの北海道。とにかく雪の多さと外の寒さに驚きました。夜は、マイナス10度になるという事で、厚着を心がけたのですが、寒かったです。身も凍るほどではなかったのですが……。

最初、新千歳空港に着いた時、さほど北海道にいるんだという感じはしませんでした。どちらかというと、岐阜県にいるような、多分都会ということもあったと思いますが、そんな感覚でした。初めこそ、その雪の多さに驚きましたが、慣れてしまえば、そんなに気にならなかったです。札幌では、時計台やイルミネーションなど、都会ならではの冬の楽しみ方がありました。旭川に行くにあたって、その移動の時間の長い事……。さすが北海道、広だけあって移動に疲れました。旭川は、一面雪景色で、新雪が沢山あり、踏み荒らしたい衝動に駆られました。まあ、その後思う存分、親切で遊んだわけですが。次に私は、写真を撮る事が好きなので、今回も沢山写真を撮りました。その中でも一番お気に入りのは、雪の美術館の音楽堂を撮った1枚です。音楽堂は、白を基調とされていて、とても神聖な場所のように思えました。天井には、油絵の「北の空」が描かれていて、とても精巧な絵に感心しました。中世ヨーロッパのような美術館の作りに、どこかの城にいる感じがし、音楽堂は、協会みたいだなあと考えていました。さすがカトリック校に通っているだけあって、そういう所はちゃんとキリスト教にそまっているんだなあ……としみじみ思いました。時の流れて怖い。古屋農園では、初めての体験が色々ありました。かまくら作りがその一つです。まず、作り方が想像していたのと全く違っていました。スコップを使って掘って、手首が筋肉痛になりました。結構な重労働で、体のあちこちが筋肉痛になり、普段は1日で完治するのに2日かかってしまいました……。あれっ、もう年？なんてね。まだピチピチの中学生です。(笑)かまくらの中は結構暖かく、ぐっすり眠れました。その他にもみんなと一緒に夕食を作ったり、餅つきをしたりと、充実していました。納豆餅が意外と見た目に反して美味しかったです。今回のメインイベントは、となると決め兼ねますが、私はやはり、スキーだと思います。始めこそ2年ぶりだったので、軽く緊張しましたが、無事にハの字で止まる事ができ、リフトに乗れて良かったです。スキーは直線で滑る事が好きなので、スピードが出過ぎてしまい、みんなを連れて行くという事が出来なかったです。反省してマス。この体験を踏まえて、学校の春スキーでは、もっともっと上達するよう頑張ります。冬の旭山動物園には、初めて行きました。ペンギンの行進も各々が自由に歩いていて、まとまりがあまりなく、それも踏まえてとても愛らしかったです。動物は、見ているだけでも癒されます。さて、感想と言うからには、今の感想も書かなければ。この7日間、正直なところ、とても疲れました。このまま家に帰ったらガキ使いを見て、年を越す計画が……寝落ちという結果になりそうです。それくらい疲れました。年越しにコーヒーは、必需品かもしれませんね。

## 【 保護者からの感想 】

- ・参加者の中で最年少でもあり、少し心配でしたが、とにかく楽しんでやり遂げられたようで、それが一番良かったです。帰ってから急に変わった訳でもありませんが、いつかこの体験が活かされるのがきっとあるでしょう。また、機会があれば、参加させていただきたいと思います。
- ・雪遊びの経験がほとんどありませんでした。カナダのお姉ちゃんから聞く雪の話で、ますます雪遊びに興味を持ちました。そして偶然、この体験ツアーを見て、参加したいという事で、参加を決めました。初めて、子ども達の旅行で、どうなることかと思いましたが、到着した子ども達は、延々とお土産話を聞かせてくれました。お友達も出来た様ですし、年賀状をもらったりと、良い仲間、経験ができて、本当に良かったと思います。どうもありがとうございます。
- ・年末の事業でしたが、朝早い飛行機、夜遅い便での送迎を本当にありがとうございました。他のお子様よりもお世話をさせていただいたのではないかと思います。帰って来て、“楽しかった”と笑顔での報告でした。日々の事を教えてくれました。古屋農園さん、お世話になったスタッフの方々に感謝しています。何より貴重な体験をさせていただきました。靴を揃えたり、お手伝いを進んでしてくれるようになりました。自立してくれる日が近づいていて、少し淋しいような嬉しいお正月を迎えました。お忙しい日々と思います。ご自愛下さいますように。セブンルールは、トイシに貼って毎日眺めています。
- ・4年前に上の子がお世話になってから、下の息子も4年生になったら、ぜひ何か参加させたいと思っておりました。今回、他では出来ない貴重な体験をさせて頂き、参加出来て本当に良かったです。すっかり雪好き、スキー好きになり、寒さにも強くなった様に思います。他県からのお友達にも出会え、リーダーさんを始め古屋農園さん、周りの方々のおかげで、とても楽しい思い出が出来ました。どうもありがとうございました。また参加できる日をとても楽しみにしています。
- ・4年前無人島のプログラムで大変貴重な体験をさせて頂き、いつかまた、何か参加出来たらと思っておりました。そして今回の北海道でも、また他では出来ない体験をさせて頂き、参加出来て本当に良かったです。
- ・離れてお泊まりの旅、飛行機に乗る事など、出発する時には、本人があまりに緊張していたので、送り出すのも少々不安になりました。しかしスタッフの方々のベテランな感じがとても頼もしく、安心してお願いできました。色々お手をかけたのではないかと思います。本当にありがとうございました。とても楽しかった様で、また別のプログラムへの参加も検討しています。
- ・夏の「小笠原」に引き続いての2回目の参加です。本人の熱くて強い希望で参加決定となりました。親ではなかなか経験させる事が難しい期間の長さ、プログラムの豊富さなど。あとは何と言っても全国から集まる友達やリーダーさん達との毎日の関わりが、とても魅力的だと思っています。本人の変化(変身?ぶり)としては、あれだけ言っていた文句が、随分と減りました。夏の暑さに冬の寒さ、「荷物が重い」だの「まだ歩くの?」「どれだけ待つ?」etc…。言いたい放題でしたが、今では私が言われています。「マ～マ!大丈夫。もうちょっとだよ!ママなら頑張れるよ!」…。人は限界にチャレンジして、極限を知ると強くなりますね。次は、私の番…かしら?
- ・雪の少ない土地に住んでいるので、小さい頃から雪遊びや、かまくら作りに憧れていました。大雪で大変な事もあったと思いますが、とても楽しかったと帰ってきました。

- ・前回の事業でも息子は非常に楽しそうだったので、今回も参加させました。やはり今回もとても楽しそうに帰ってまいりました。貴重な体験をさせて頂き、息子の人間としての成長にとっても有意義だったのではないかと思います。ありがとうございました。
- ・参加を決めた理由は、プログラムが個人では体験出来ないような事も多く、冬の北海道は保護者が子どもを連れていくには体験と思ったからです。子どもにいろいろな体験ができ、良いと思ったためです。帰って来てからの子どもの様子は、人数が少なく友達が出来ると心配していましたが、いろいろ楽しい思い出が出来た様で、なにか思い出すたびに話してくれます。